

# 子育てを応援 していただける方、大募集!

ファミリー・サポート・センターの協力会員を募集しています。

## ● ファミリー・サポート・センターとは

一般家庭において、幼児や児童を一時的に預かっていただける方（協力会員といいます）が、援助を依頼したい保護者の方（依頼会員といいます）の要望に応じて、アドバイザーが両者を仲介する制度をファミリー・サポート・センター制度といいます。

子育て中の家庭を、地域全体で応援する子育て支援制度で、加東市に住んでいる、または市内の保育所、幼稚園、小学校に通園、通学している概ね生後6か月から小学校6年生までの子どもを預ける際に利用可能です。

## ● 協力会員になってみませんか?

現在、依頼会員の数が協力会員の数を上回っています。子どもを預けたい方のニーズに応えられるサポート体制実現のため、子どもが好きな方、子育てを応援していただける方を募集しています。

### 協力会員登録の条件（入会金・年会費不要）

- ※次の要件をすべて満たされている方
- ① 加東市にお住まいの方、または通勤、通学されている方
  - ② 心身ともに健康で、保育に熱意を持ち、自宅で子どもを預かることができる方（資格は必要ありません）

### その他

- ・万一に備えて保険に加入しています。
- ・可能な時間帯での御協力をお願いします。
- ・時間あたりの報酬があります。

みなさまの応援をお待ちしています。



### 報酬額（時間あたり）

- (7:00～20:00) 600円
- 7:00～20:00以外 700円

※土・日・祝日は、上記の活動報酬額にそれぞれ100円を加算した額になります。

## ～施設の中を紹介します～



学習室には、安心感を与える淡い緑色を壁面の一部に配色。

障がいのある児童の受入拠点として、利用しやすい高さに畳を配置した専用室、最適な位置への手すりの設置で誰もが使いやすく設計されたトイレを備えています。これらは、市内のアフタースクール専用施設では初めて盛り込まれた設備で、利用者がより安心・快適に過ごせるよう、配慮されています。

輝かせながら真新しい施設に入室。3年生の徳本彩奈さんが「みんなで仲良く楽しく過ごせるげんきクラブにした」とお礼のあいさつをし、続いて、竣工記念行事として、東条東げんきクラブの3年生を中心に、児童の手による映画上映が行われました。



▲広い学習室でみんな一緒に勉強できます。



▲たくさんの友達と元気いっぱいのレクリエーションタイム。



▲手作りのリングでテープカットが行われました。



▲竣工を記念しての映画上映会。



▲お礼のあいさつをされた徳本彩奈さん。

市内5つ目のアフタースクール専用施設である「東条東げんきクラブ」が完成しました。

加東市では、放課後において、保護者や同居の親族が、仕事や病気などの理由により家庭で保育ができない小学校1年生から4年生までの児童を対象に、市内の9小学校すべてでアフタースクールを実施しています。そのうち、社・三草・滝野東・滝野南小学校の4箇所、専用施設を整備していました。

「東条東げんきクラブ」はこれまで、東条東小学校の空き教室を利用していましたが、同小学校は年々児童数が増加しており、アフタースクール利用者についても確実に増加しています。そこで、専用施設を新たに整備し、定員を28人から50人に拡大しました。

施設は、鉄骨造・平屋建て、延床面積は168㎡。環境に配慮して太陽光発電設備を備えるとともに、全面バリアフ

リー化しています。約50人が同時に利用できる学習室のほか、東条地域の障がいのある児童の受入拠点にもなるよう、専用室も設けています。

3月22日に開催した竣工式では、東条東げんきクラブの児童代表や安田市長、井上議長によるテープカットが行われた後、子どもたちは、目を



▲東条東げんきクラブ外観